

平成 31 年度当初予算に向けた検討の論点（案）

◎地方創生・地域活性化

I J U ターンの推進、若年女性人口の減少抑制、若者の県内就職促進、関係人口の拡大、アートピアとっどりの推進、国際スポーツ大会等による地域活性化、パートナー県政の推進

◎防災基盤づくり

障がい者・外国人の安全避難対策、地域防災力の向上、避難所の体制整備、災害時の物流等の体制整備、事業者の災害対応力の強化、原子力防災対策の計画的な推進、土木防災インフラの整備

◎観光・交流

インバウンドの拡大、山陰道（鳥取西道路）開通による周遊促進、山陰海岸ジオパークの魅力発信、ポスト大山開山 1300 年祭、自然・文化を活かした体験型ツーリズムの推進、まんが・アニメツーリズムの推進

◎産業振興・働き方改革

国際経済変動への対応、A I ・ I o T 技術の実装等による生産性向上、地域経済牽引企業の育成、事業承継の推進、外国人材の受入、高齢者・女性の活躍促進、ワークライフバランスの推進

◎農林水産業振興

農業生産 1 千億円に向けた産地振興、食のみやこのトップブランド化、スマート農林水産業の推進、林業の成長産業化、高度衛生管理型市場によるブランド構築、農林水産業の担い手確保

◎子育て・人財

若者の出会い・結婚支援の強化、医療的ケア児の支援体制充実、学力向上対策の強化、ふるさと教育・キャリア教育の推進、安全安心な教育環境の充実

◎健康づくり・共生社会

地域や職域における健康づくりの推進、元気な高齢者の活躍の場の拡大、医療・介護人材の確保、熱中症対策、輸入感染症対策、障がい者の就労機会の拡大・工賃向上

◎暮らしの安心

「みどりの愛護」のつどいの開催と機運の継承、環境負荷の排出低減対策、H A C C P の推進、公共交通・地域生活の機能維持、消費税増税対策